

一般社団法人 日本形成外科学会 専門医生涯教育制度細則

平成 25 年 3 月 制定
平成 26 年 4 月 改定
平成 27 年 4 月 改定
平成 29 年 4 月 改定

第 1 章 総 則

(目的と事項)

第 1 条 日本形成外科学会専門医生涯教育制度（以下、本制度という）は形成外科領域専門医の生涯教育を目的とし、各専門医はこの目的達成のため次の事項を行う。

- (1) 日本形成外科学会および形成外科学に関連する諸学会・研修会への積極的参加
- (2) 形成外科学会誌および関連学術誌等への論文掲載・啓蒙
- (3) その他形成外科領域専門医の生涯教育に役立つ事項

第 2 章 専門医生涯教育委員会

(構成)

第 2 条 本制度の円滑なる運営のために専門医生涯教育委員会（以下、委員会という）を置き委員長 1 名、委員若干名で構成する。

(委員長)

第 3 条 専門医の中から理事長が指名する。

(委員)

第 4 条 委員長の指名により専門医の中から選び理事長の承認を得る。

(委員の任期)

第 5 条 2 年として重任を妨げない。

(審査会)

第 6 条 随時、委員長が指定する日時に行う。

(業務)

第 7 条 以下の認定結果を理事長に報告し理事長の承認のもとに事業を行う。理事長は領域専門医更新の有資格者を機構に報告する。

- (1) 形成外科医の生涯教育の一環としての形成外科領域専門医の更新に関する資格の認定
- (2) 履修項目およびその点数の認定
- (3) 生涯教育事業の認定
- (4) その他専門医資格更新に関わる業務

第 3 章 生涯教育の基準となる 単位数

(生涯教育基準の 単位数)

第 8 条 学会、研修会、その他への参加、診療実績、講習会、学会発表、形成外科専門誌および関連医学専門雑誌への論文掲載等について施行細則の生涯教育基準点数にもとづき点数が与えられる。

(点数の認定)

第 9 条 生涯教育基準点数に記載されていないものの点数

については委員会に申請して点数を認定してもらうことができる。

第 4 章 領域専門医更新のための要件

(領域専門医更新に要する点数と日本形成外科学会学術集会参加義務)

第 10 条 形成外科領域専門医は、5 年間で最低 50 単位を獲得しなければならない。

(領域専門医の更新および資格の喪失)

第 11 条 専門医は生涯教育制度に則り 5 年毎に領域専門医の更新を行い、機構が資格を認定、登録して認定証を再交付する。5 年間で必要な単位を獲得しえない者は専門医資格を停止する。続く 2 年で所定の単位を獲得しえない場合は専門医制度細則第 29 条の手続きを経て専門医資格を喪失する。

なお、停止期間中は更新の申請資格は保有するが専門医資格は停止する。

(本制度適応の留保)

第 12 条 国内外の研究留学、病気療養、妊娠・出産・育児、介護、管理職、その他委員会が妥当と認める理由があれば、その間その個人につき本制度の適応は留保される。

(診療実績)

第 13 条 領域専門医更新に際しては、所定の様式に従った診療実績を提出し、審査を受けるものとする。診療実績によって得られる単位数は 5 年間で 10 単位とする。なお 3 回以上専門医更新を行った者については、4 回目以降の更新審査において診療実績の提出を免除し、合計 40 単位分の提出でよいものとする。

第 5 章 領域専門医更新のための方法

(提出書類)

第 14 条 領域専門医の申請を行う者は更新申請書を事務局に請求し、必要事項を記入の上、所定の期日までに所定の実績記録とともに委員会に提出する。

(講習会への参加の確認)

第 15 条 機構によって指定された講習（専門医共通講習および形成外科領域講習）への参加によって得られる単位については、参加証明あるいは受講票などを各自保存し、所定の申請書に添付する。

(学術業績等)

第 16 条 学会参加（5 年間で最大 6 単位）や学会発表、専門誌への論文掲載に関しては、所定の事項を記載して申告する。これらの学術業績等によって得られる単位数は 5 年間で最小 6 単位最大 15 単位までとする。

(審査結果の通知)

第 17 条 専門医生涯教育委員会は、審査の結果を理事長に報告する。また理事長は更新の有資格者を機構に報告し、そののち機構からの審査結果をすみやかに申請者に通知する。

第 6 章 異議の申し立て

(異議の申請)

第 18 条 点数の認定、資格更新などに異議のあるものは理由を付して理事長に異議を申し立てることができる。ただし、点数の認定あるいは機構による専門医更新の審査結果を理事長が申請者に通知した消印日から 14 日以内とする。

第 7 章 細則の変更手続き

(異議の審理)

第 19 条 異議の申し立てについては委員会が再審査をし、理事長に報告する。

(改廃)

第 20 条 この細則の改廃は、評議員会の議決を経て会員総会の承認を得て行う。

附 則

- 1 この細則は平成 29 年 4 月 1 日より施行する。
- 2 機構による形成外科領域専門医の更新開始当初の 5 年間においては、移行措置として領域専門医更新に関する要件・方法を別途定める。

資格更新のための学術業績基準一覧表

項目	旧基準点数	新基準単位数
学術集会出席		
日本形成外科学会 学術集会	15	3
日本形成外科学会 基礎学術集会	15	3
国際形成外科学会	10	2
各地区形成外科学会 学術集会 *関東形成外科学会は3月開催の東京地方会がこれに該当	8	2
国際口蓋裂学会	8	2
国際手外科学会	8	2
国際頭蓋顔面外科学会	8	2
国際熱傷学会	8	2
国際美容外科学会	8	2
国際マイクロサージャリー学会	8	2
世界創傷治癒学会連合学会 *2012 (H24) 年度開催分のみ承認	8	2
東洋美容外科学会 [OSAPS] *2010 (H22) 年度開催分より承認	8	2
日韓国際形成外科学会	8	2
日中形成外科学術交流会	8	2
その他の国際形成外科学会 *アジア太平洋地区, ヨーロッパ地区など	8	2
国際形成外科学会アジア太平洋地区会議 [IPRAS・APS]	8	2
各国の形成外科学会総会	8	2
各地区形成外科学会 下部組織の地方学会・地方会 *旧称: 北陸地方会, 東海地方会など	6	2
日本形成外科学会 学術講習会	6	2
日本医学会総会	6	2
日本下肢救済・足病学会 *2014 (H26) 年度開催分より承認	6	2
日本救急医学会	6	2
日本形成外科手術手技学会 *旧: 日本形成外科手術手技研究会 2010 (H22) 年度開催分より6点で承認 1996 (H8) 年度~2009 (H21) 年度開催分は3点で承認	6	2
日本口蓋裂学会	6	2
日本再生医療学会 *2013 (H25) 年度開催分より承認	6	2
日本職業・災害医学会	6	2
日本褥瘡学会	6	2
日本先天異常学会	6	2
日本創傷外科学会	6	2
日本創傷治癒学会	6	2
日本手外科学会	6	2
日本頭蓋顎顔面外科学会	6	2
日本頭蓋底外科学会	6	2
日本頭頸部癌学会 *旧: 日本頭頸部腫瘍学会	6	2
日本乳房オンコプラステックサージャリー学会 *2013 (H25) 年度開催分より承認	6	2
日本熱傷学会	6	2
日本皮膚悪性腫瘍学会 *2004 (H16) 年度開催分より承認	6	2
日本美容外科学会 [JSAPS] *総会・学術集会は6点, 学術集会のみの場合は3点	6	2 (学術集会のみは0)
日本マイクロサージャリー学会	6	2

項目	旧基準点数	新基準単位数
日本臨床皮膚外科学会	6	2
日本レーザー医学会 *2011 (H23) 年度開催分より6点承認 2008 (H20) 年度～2010 (H22) 年度開催分は4点で承認	6	2
日本顔面神経学会 *旧：日本顔面神経研究会	6	2
関連学会研修会	4	1
日本医師会生涯教育講座	4	1
複数施設の合同研究会	3	0
その他特に委員会が認めたもの	別表参照	0または1

学会発表

	旧基準点数	新基準単位数 筆頭(第一共同)・ 筆頭(共同：2名まで) 司会または座長
日本形成外科学会 講習会 (講師)	8	1
日本形成外科学会 学術集会 (特別講演, 教育講演)	8	1
関連学会 (特別講演, 教育講演, シンポジウム, パネルディスカッション)	8	1
日本形成外科学会	6 (2)	1
国際形成外科学会	6 (2)	1
委員会承認の関連国際学会	6 (2)	1
委員会承認の関連学会 (学術集会出席の項に記載のもの)	3 (1)	1
各地区形成外科学会 学術集会	3 (1)	1
各地区形成外科学会 地方会	3 (1)	1
その他委員会が認めた学会・研究会 (別表参照)		1

論文・原著・著書掲載誌

	旧基準点数 筆頭(共同：2名まで)	新基準単位数 筆頭(共同)
日本形成外科学会 会誌	12 (3)	2 (1)
雑誌：形成外科 *克誠堂出版 発行	12 (3)	2 (1)
委員会承認の関連学会誌	12 (3)	2 (1)
外国で発行の形成外科専門誌	12 (3)	2 (1)
関連著書 (学術的なもの, 医家向けのもの)	12 (3)	0
その他の学術雑誌 (定期刊行され査読のあるもの)	8 (2)	2 (1)

その他診療以外の学術活動実績

	新基準単位数
日本形成外科学会会誌の査読 (1編につき)	1
委員会承認の関連学会誌の査読 (1編につき)	1
専門医試験問題作成, 試験委員, 監督などの業務 (1年度につき)	1

別表：委員会承認の関連学会等に関する新旧基準対照表

		旧基準出席点数	旧基準発表点数・筆頭	共同（2名まで）	新基準出席単位	新基準発表単位 （筆頭発表者、司会・座長）	承認期間（空欄は制限なし）
ア	旭川手の外科を考える会	1	-	-	0	1	2011 (H23) /4/1～
イ	茨城形成外科研究会 *旧：茨城県北形成外科研究会	3	-	-	0	1	2003 (H15) /4/1～
エ	AOCMF フォーカストワークショップ *旧：AOCMF スターワークショップ	3	-	-	0	1	2012 (H24) /4/1～
	AOCMF プリンシプルコース	4	-	-	1	1	2012 (H24) /4/1～
	愛媛形成外科研修会	3	-	-	0	1	2001 (H13) /4/1～
オ	大分形成外科懇話会	3	-	-	0	1	1992 (H4) /4/1～
	大阪形成外科医会	3	-	-	0	1	1995 (H7) /4/1～
	岡山形成外科医会 *旧：岡山形成外科懇話会	3	-	-	0	1	1991 (H3) /4/1～
	岡山創傷治癒研究会	1	-	-	0	1	2013 (H25) /4/1～
	沖縄形成外科研究会	1	-	-	0	1	2011 (H23) /4/1～
カ	神奈川県形成外科症例検討会	3	-	-	0	1	1991 (H3) /4/1～
	川崎医科大学形成外科学教室同門会学術集会	3	-	-	0	1	2015 (H27) /4/1～
	関東上肢先天異常症例検討会	1	-	-	0	1	2014 (H26) /4/1～
キ	北里形成外科フォーラム	3	-	-	0	1	2001 (H13) /4/1～
	九州昭和大学同門会 学術集会	3	-	-	0	1	2000 (H12) /4/1～
	京大形成外科集談会	3	-	-	0	1	1997 (H9) /4/1～
	京都形成外科医会	1	-	-	0	1	2012 (H24) /4/1～
	近畿手の外科症例検討会	1	-	-	0	1	2010 (H22) /4/1～
ク	Craniosynostosis 研究会	4	3	1	1	1	2009 (H21) /4/1～
	クラニオフェイシャルセンターワークショップ	1	-	-	0	1	2016 (H28) 4/1～
ケ	慶應義塾大学形成外科同門会 学術集会	3	-	-	0	1	1999 (H11) /4/1～
	京滋手外科・末梢神経セミナー	1	-	-	0	1	2011 (H23) /4/1～
	形成外科新宿フォーラム	3	-	-	0	1	2007 (H19) /4/1～
	形成外科臨床会	1	-	-	0	1	2012 (H24) /4/1～
	KC 会	3	-	-	0	1	2001 (H13) /4/1～
コ	高知県形成外科医会	3	-	-	0	1	2005 (H17) /4/1～
	神戸形成外科集談会	3	-	-	0	1	2013 (H25) /4/1～
	郡山形成外科研究会	1	-	-	0	1	2011 (H23) /4/1～
	国際シミュレーション外科学会	6	3	1	1	1	2005 (H17) /4/1～
	国際頭蓋顔面外科学会アジア太平洋地区会議	8	6	2	1	1	2015 (H27) /4/1～
	国際美容外科学会 教育講習会	8	6	2	1	1	1991 (H3) /4/1～
サ	埼玉手外科研究会	3	-	-	0	1	2004 (H16) /4/1～
	札幌形成外科研究会 *旧：札幌合同症例検討会	3	-	-	0	1	2008 (H20) /4/1～
	山陰形成外科懇話会	3	-	-	0	1	2011 (H23) /4/1～
シ	Jikei Hand Forum	3	-	-	0	1	2014 (H26) /4/1～
	静岡手の外科・マイクロサージャリー研究会	3	-	-	0	1	2002 (H14) /4/1～
	静岡県形成外科医会 *旧：静岡形成外科懇話会	3	-	-	0	1	1993 (H5) /4/1～
	昭和大学形成外科同門会 学術集会	3	-	-	0	1	1994 (H6) /4/1～
	新宿熱傷フォーラム *旧：四施設熱傷研究会	3	-	-	0	1	2000 (H12) /4/1～
タ	多摩形成外科症例検討会	1	-	-	0	1	2011 (H23) /4/1～
チ	千葉県形成外科研究会	3	-	-	0	1	2001 (H13) /4/1～
	中部日本手外科研究会	3	-	-	0	1	2002 (H14) /4/1～
ツ	筑波大学形成外科同門会	3	-	-	0	1	2010 (H22) /4/1～
テ	手先天異常懇話会	1	-	-	0	1	2014 (H26) /4/1～

		旧基準出席点数	旧基準発表点数・筆頭	共同(2名まで)	新基準出席単位	新基準発表単位 (筆頭演者、司会・座長)	承認期間(空欄は制限なし)
ト	東海マイクロサージャリー研究会	1	-	-	0	1	2012 (H24) /4/1~
	東京医科歯科大学形成外科集談会	3	-	-	0	1	2008 (H20) /4/1~
	東京大学形成外科同門会 学術集会	3	-	-	0	1	1991 (H3) /4/1~
	東北大学形成外科同門会 学術集会	3	-	-	0	1	1995 (H7) /4/1~
	東北マイクロサージャリー懇話会	3	-	-	0	1	1997 (H9) /4/1~2016 (H28) 3/31
	徳島形成外科集談会	3	-	-	0	1	1998 (H10) /4/1~
	とちぎ形成外科懇話会	1	-	-	0	1	2011 (H23) /4/1~
ナ	長崎形成外科懇話会	3	-	-	0	1	1991 (H3) /4/1~
	長崎手外科研究会 2月開催分のみ	1	-	-	0	1	2017 (H29) /4/1~
	奈良形成外科研究会	1	-	-	0	1	2013 (H25) /4/1~
ニ	西新宿形成外科フォーラム	3	-	-	0	1	2012 (H24) /4/1~
	西中国形成外科研修会	3	-	-	0	1	1992 (H4) /4/1~
日本	カ 日本下肢救済・足病学会九州地方会	3	3	1	0	1	2014 (H26) /4/1~
	日本下肢救済・足病学会北海道地方会	3	3	1	0	1	2015 (H27) /4/1~
	日本眼瞼義眼床手術学会 *旧:眼瞼・義眼床手術研究会	4	3	1	1	1	1991 (H3) /4/1~
	日本顔面神経学会 *旧:日本顔面神経研究会	6	3	1	2	1	2010 (H22) /4/1~
	日本外科系連合学会	4	3	1	1	1	1993 (H5) /4/1~
	日本血管腫血管奇形学会 *旧:血管腫・血管奇形研究会 *2017年度より点数変更	3	-	-	0	1	2008 (H20) /4/1~2017 (H29) /3/31
	日本血管腫血管奇形学会 *2017年度より点数変更	4	3	1	1	1	2017 (H29) /4/1~
	日本抗加齢医学会	4	3	1	1	1	2009 (H21) /4/1~
	サ 日本シミュレーション外科学会 *旧:日本コンピュータ支援外科学会	4	3	1	1	1	1992 (H4) /4/1~
	日本褥瘡学会 関東甲信越地方会	3	3	1	0	1	2014 (H26) /4/1~
	日本褥瘡学会 九州地方会	3	3	1	0	1	2007 (H19) /4/1~
	日本褥瘡学会 中国・四国地方会	3	3	1	0	1	2001 (H13) /4/1~
	日本褥瘡学会 中部地方会	3	3	1	0	1	2004 (H16) /4/1~
	日本褥瘡学会 東北地方会	3	3	1	0	1	2008 (H20) /4/1~
	日本褥瘡学会 北海道地方会	3	3	1	0	1	2003 (H15) /4/1~
	ナ 日本乳癌学会	4	3	1	1	1	1993 (H5) /4/1~
	日本熱傷学会 関東地方会	3	3	1	0	1	1997 (H9) /4/1~
	日本熱傷学会 九州地方会	3	3	1	0	1	1991 (H3) /4/1~
	日本熱傷学会 近畿地方会	3	3	1	0	1	1993 (H5) /4/1~
	日本熱傷学会 甲信地方会	3	3	1	0	1	1997 (H9) /4/1~
	日本熱傷学会 中国・四国地方会	3	3	1	0	1	1992 (H4) /4/1~
	日本熱傷学会 東海地方会	3	3	1	0	1	1996 (H8) /4/1~
	日本熱傷学会 東北地方会	3	3	1	0	1	1995 (H7) /4/1~
	日本熱傷学会 北陸地方会	3	3	1	0	1	1997 (H9) /4/1~
	日本熱傷学会 北海道地方会	3	3	1	0	1	2001 (H13) /4/1~
	ハ 日本バイオマテリアル学会	4	3	1	1	1	1996 (H8) /4/1~
	マ 日本末梢神経学会	3	3	1	0	1	2009 (H21) /4/1~
	ラ 日本臨床毛髪学会	3	3	1	0	1	2010 (H22) /4/1~
ハ	癩痕・ケロイド治療研究会	4	3	1	1	1	2009 (H21) /4/1~
ヒ	PRP(多血小板血漿)療法研究会	4	3	1	1	1	2012 (H24) /4/1~
	東日本手外科研究会	3	3	1	0	1	2011 (H23) /4/1~
	兵庫形成外科集談会 *2017年度より点数変更	3	-	-	0	1	2014 (H26) /4/1~2017 (H29) /3/31

		旧基準出席点数	旧基準発表点数・筆頭	共同（2名まで）	新基準出席単位	新基準発表単位 （筆頭演者、司会・座長）	承認期間（空欄は制限なし）
	兵庫形成外科集談会 *2017年度より点数変更	1	-	-	0	1	2017 (H29) /4/1~
	兵庫県形成外科医会 *旧：兵庫県形成外科医会研究会	3	-	-	0	1	2011 (H23) /4/1~
	備後形成外科医会	1	-	-	0	1	2011 (H23) /4/1~
フ	福島県形成外科研究会	3	-	-	0	1	2008 (H20) /4/1~
	複数施設の合同研究会	3	-	-	0	1	
ホ	北大形成外科アカデミー	1	-	-	0	1	2013 (H25) /4/1~
	北陸手外科研究会	3	-	-	0	1	1997 (H9) /4/1~
	北海道形成外科フォーラム “北の大地”	1	-	-	0	1	2011 (H23) /4/1~
	北海道頭頸部腫瘍研究会	3	-	-	0	1	2007 (H19) /4/1~
マ	末梢神経を語る会	1	-	-	0	1	2011 (H23) /4/1~
ミ	南大阪 Surgical Flaps 研究会	1	-	-	0	1	2015 (H27) /4/1~
	宮城県形成外科懇話会	3	-	-	0	1	1992 (H4) /4/1~
ヤ	谷根千形成懇話会	3	-	-	0	1	2013 (H25) /4/1~
	山形形成外科懇話会	3	-	-	0	1	1998 (H10) /4/1~
ヨ	横浜形成外科フォーラム	3	-	-	0	1	2003 (H15) /4/1~